



4G63  
エキゾーストマニホールド  
取り付け解説書



**TOMEI**  
The Engine Specialist

## 本書について

本書は、販売店様が「EXPREME」ブランドの商品を販売するにあたり、事前に作業内容を確認し、取り付け時間、取り付け工賃などを把握出来ることでユーザー様に自信を持ってお勧めいただけるようにご用意致しました。

本書をご活用いただくことで、正確な御見積書を容易に作成していただける事と思います。



### EXPREME(エクスプリーム)

EXHAUST(排気) と SUPREME(非常に優れた)を掛け合わせた造語で、4つのコンセプトから創られています。

#### PERFORMANCE

妥協を許さない、徹底的テストによる性能を追求。

#### QUALITY

高品質材料、高技術生産と徹底した製品管理による、高品質を提供。

#### SATISFACTION

取り付け説明書の充実、販売店様用の取り付け解説書、バンテージ付属、出荷レスポンス迅速化など顧客満足度を追求。

#### GOOD PRICE

多くのお客様に高性能を体験して頂きたい、そのための価格設定。

## 取り付けに必要な工具類

取付には左記の工具類の他、取り付け方法や現車状態により他の工具が必要になります。



- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| ①スピナーハンドル       | ⑪モンキーレンチ           |
| ②Tレンチ           | ⑫スパナ               |
| ③ラチェット各種        | ⑬フレアレンチ            |
| ④エクステンション       | ⑭ソケット各種（8～19）      |
| ⑤六角レンチ          | ⑮六角ソケット 6（ホールポイント） |
| ⑥ドライバー プラス・マイナス | ⑯板ラチェット各種          |
| ⑦ユニバーサルジョイント    | ⑰シリコングリス           |
| ⑧コンビレンチ各種       | ⑱TOMEIボルトスムースペースト  |
| ⑨メガネレンチ各種       | ⑳潤滑剤               |
| ⑩プライヤー          |                    |

## 作業前の注意

- ・本品は自動車競技専用部品です。サーキットや公道から閉鎖されたコース内に限って使用して下さい。
- ・本品の取付は特別の訓練を受けた整備士が、設備の整った作業場で実施して下さい。
- ・指定する車種以外への取付はおやめください。本品および、エンジンを破損する恐れがあります。
- ・取り付けの際は適切な工具、保護具を使用しないと、けがにつながり危険です。

## 周辺部品の取り外し



1. 作業前に必ずバッテリーのマイナス端子を外します。



2. リフトアップしアンダーカバーを外します。



3. ラジエタードレンコックを緩め、クーラントを抜きます。

- ・クーラントを再利用する際は、きれいなパレット等を使用して下さい。
- ・ドレンを緩める際、必ずラジエターキャップを閉めた状態で行って下さい。ラジエターキャップを開けた状態でドレンコックを緩めると、クーラントが勢いよく飛び出し、火傷をする恐れがあります。エンジンが冷めた状態での水抜きをお奨めします。

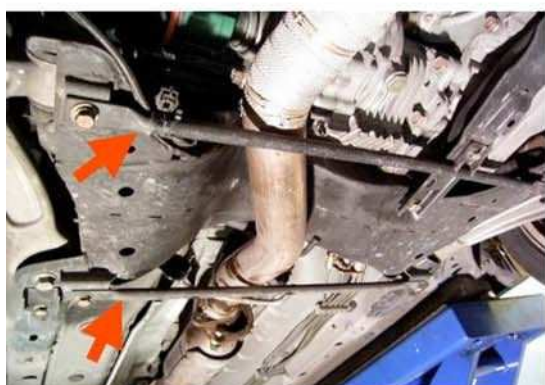


4. ラジエターキャップを外し、クーラントを抜きます。
5. クーラントを抜き終わったら、ドレンコックを閉めて下さい。

## 周辺部品の取り外し



6. エンジンオイルも同様に抜いておきます。



7. フロントパイプを外します。  
(ボルトに潤滑剤を塗布してから外して下さい)



8. 後でO2センサーを外す為、  
オーナメントカバーを外しておきます。

## 周辺部品の取り外し

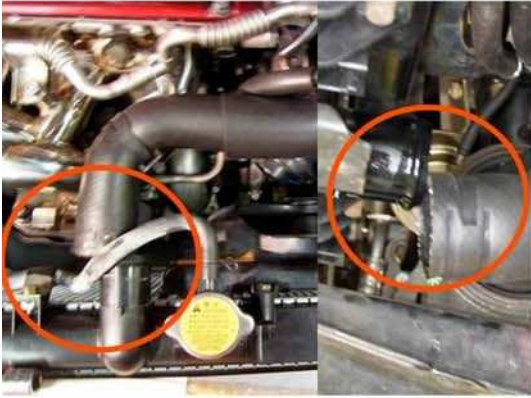
9. エアダクトを外し、クリーナーボックスを外します。



10. 潤滑剤を塗布し、遮熱板を外します。  
(ボルトを緩める際、カジリに注意して下さい)



## 周辺部品の取り外し



11. 作業スペース確保でラジエターを外す為、ラジエターホースのアップパー、ロワ側共に、ラジエターから抜きます。



12. ラジエターを外す為、サククションホースを外し、電動ファンのカプラーも外しておきます。



13. ラジエターを外します。  
(コアを傷つけ無いように注意してください。)

## 周辺部品の取り外し



14. O2センサーカプラーを外します。



15. アウトレットより、O2センサーを外します。



16. 潤滑剤を塗布し遮熱板を外します。



16. エキマニ、アウトレットのボルトに潤滑剤を塗布し、  
良く浸透させて下さい。



## 周辺部品の取り外し



17. タービンステーを外し、アウトレットを外します。

(※ボルトのカジリに注意して下さい。)



18. ターボホースを外します。

## 周辺部品の取り外し



19. タービンのウォーターホースを外します。



20. タービンのオイルフィードパイプアイボルトを外します。

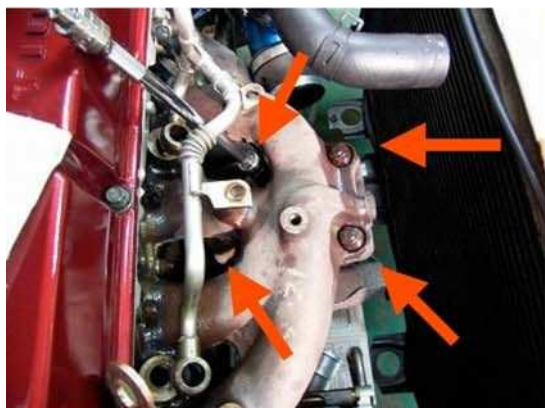


21. エアパイプのボルトとステーのボルトを外します。



22. オイルパンの脇にある、タービンからのオイルリターンパイプを外します。

## 純正エキマニの取り外し



23. 潤滑剤を良く浸透させて上で、タービンをエキゾーストマニホールドから外します。

(※ボルト、ナットのカジリに注意して下さい)



24. 純正エキゾーストマニホールドを外します。



25. 純正エキゾーストマニホールドを外したシリンダーヘッドの下側(赤丸)のスタッドボルト部分にオイル漏れが無いことを確認します。

オイル漏れがあった場合は、スタッドボルトをダブルナット等で外し、ヘッド、スタッドボルトを脱脂した後、ネジロック材を塗布し、組み直します。

## 製品の取り付け



26. ヘッド側に付属のメタルエキゾーストマニホールドガasketをはめ、スタッドボルトに付属のTOMEIボルトスムーズペーを塗布しておきます。



27. EXPREMEエキゾーストマニホールドを組み付けます。

締め付けトルク 赤丸の位置は49N・m(4.9kgf-m)  
上記以外は29N・m(2.9kgf-m)



## 現車復帰



28. スタッドボルトとボルトに付属のTOMEIボルトスムーズペーストを塗布し、エキゾーストマニホールドにタービンを組み付けます。

締め付けトルク: 59N・m (5.9kgf-m)



29. エアパイプを付属のセカンダリガスケットBを使用し組み付けます。

締め付けトルク: 49N・m (4.9kgf-m)



30. タービンのオイルフィードパイプアイボルトを付属のアイボルトガスケットを使用し取り付けます。

締め付けトルク: 17N・m (1.7kgf-m)



31. タービンのウォーターホースを差し込みます。

## 現車復帰



32. オイルリターンパイプを付属のターボオイルリターンガスケット(ボルト側)、オイルリターンガスケット(オイルパン側)を使用し組み付けます。

※オイルパン側のガスケットは、突起部が図の赤部分に来るように組み付けます。



33. スタッドボルト、ボルトに付属のTOMEIボルトスムーズペーστを塗布し、タービンにアウトレットを組み付けます。

締め付けトルク:59N・m(5.9kgf-m)



34. アウトレット部の遮熱板を組み付けます。



35. O2センサーのネジ部に付属のTOMEIボルトスムーズペーστを塗布し、アウトレットに組み付けます。

## 現車復帰



36. ターボホースを差込みます。



37. ラジエターを取り付け、ホース類を取り付けます。



38. タービンステーを取り付けます。

締め付けトルク:  $36\text{N}\cdot\text{m}$  (3.6kgf-m)

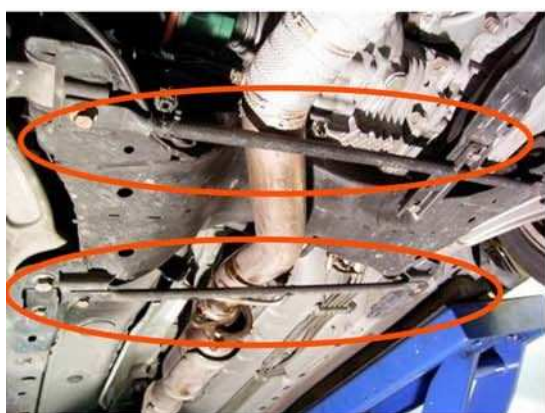


39. ロアのクーラントホースを差し込みます。

## 現車復帰



40. ボルトに付属のTOMEIボルトスムースペーストを塗布し、フロントパイプを組み付けます。



41. アンダーバーを取り付けます。



42. サクションパイプを取り付けます。



43. エアクリーナーボックスとダクトをを取り付けます。



## 現車復帰



44. O<sub>2</sub>センサーのカプラーを差込、ハーネスを所定の場所に納め、プラグカバーを取り付けます。



45. ドレンボルトが締まっていることを確認し、エンジンオイルを規定量入れ、クーラントをゆっくり注入します。



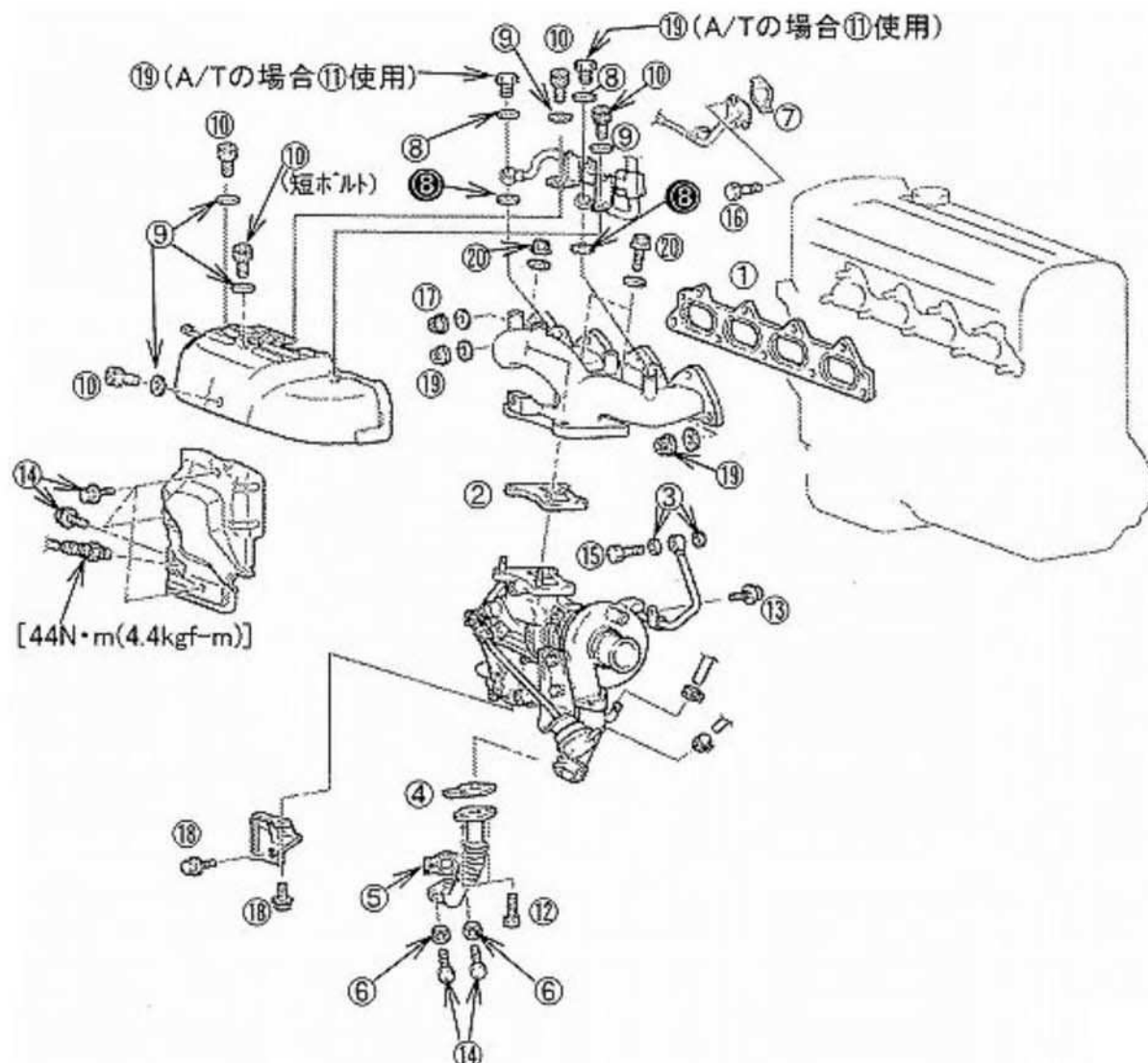
46. バッテリーをつなぎ、エンジンを始動、暖機します。
- ・ ヒーターを稼働させ、クーラントを水路全体に回します。
  - ・ エンジンオイル、クーラントの漏れが無い事を確認して下さい。
  - ・ エア抜きが完了したら、プラグを閉めて下さい。
  - ・ 排気漏れが無いことを確認して下さい。
  - ・ エアパイプ周辺のホースバンドの締め付け不足による、漏れが無い事を確認して下さい。

## 現車復帰



47. 排気漏れ、水漏れが無いことを確認し、エキマニにヒートプレート取り付け、アンダーカバーを元に戻します。(純正遮熱板も取り付け可能です。) 油量、配線の干渉等が無いことを再度確認し、問題が無ければ作業終了です。

## 各ボルト・ガスケット装着位置、締め付けトルク参考値



### ＜キット内付属品使用箇所と締め付けトルク＞

①	エキゾーストマニホールドガスケット
②	ターボチャージャーエキゾーストガスケット
③	アイボルトガスケット
④	オイルリターンガスケット(ターボ側)
⑤	オイルリターンガスケット(オイルパン側)
⑥	ターボオイルリターンガスケット
⑦	セカンダリアアガスケットA
⑧	セカンダリアアガスケットB
⑨	ワッシャー
⑩	ヒートプロテクター取付ボルト [14N・m(1.4kgf-m)]
⑪	ブライントボルト [49N・m(4.9kgf-m)]

### ＜ノーマル部品使用箇所の締め付けトルク＞

⑫	[9N・m(0.9kgf-m)]
⑬	[10N・m(1.0kgf-m)]
⑭	[14N・m(1.4kgf-m)]
⑮	[17N・m(1.7kgf-m)]
⑯	[24N・m(2.4kgf-m)]
⑰	[29N・m(2.9kgf-m)]
⑱	[36N・m(3.6kgf-m)]
⑲	[49N・m(4.9kgf-m)]
⑳	[59N・m(5.9kgf-m)]

ボルトやナット類には焼き付きや固着を防止する為、付属のボルトスムーズペーストを塗布してください。

この製品に関わる取り付け、操作上のご相談は下記へお願い致します。

営業時間:月～金(祝祭日、年末年始を除く)9:00～18:00

4G63 エキゾーストマニホールド 取り付け解説書 07年1月

---

---

**TOMEI POWERED** *INC.*

株式会社 東名パワード

〒194-0004 東京都町田市鶴間1737-3

TEL:042-795-8411 FAX:042-799-7851

URL:<http://www.tomei-p.co.jp>